

メキシコについてのアラート-違法麻薬の密輸 -船舶の拘留と乗組員拘束のリスク

メンバーの皆様 各位

国際P&Iグループ、国際海運会議所（ICS）、ボルチック国際海運協議会（BIMCO）および国際船舶管理者協会(InterManager)（以下、まとめて「国際業界団体」と呼びます）は、最近メキシコで発生している一連の船舶の拘留と乗組員の拘束について、メンバーの皆様にご注意いたします。UBC サバンナ(UBC Savannah)号の場合、船内で違法麻薬が発見され、続けて船長が正式な起訴もなく長期間拘留されています。

2019年7月以降、国際業界団体では、主にエクアドルやコロンビア、パナマから出港した船舶がメキシコの港（特にアルタミラとエンセナダ港、Altamira and Ensenada ports）に到着した際、船内で違法麻薬が発見されたことにより船舶が拘束された事例を数多く確認しています。いくつかの事例では、乗務員が船上で違法な麻薬を発見し、事前にメキシコの到着港の地方当局に報告したにもかかわらず、到着後直ちに船舶が拘留され乗組員が拘束されたことがありました。

国際業界団体は、違法な麻薬取引によりメキシコにもたらされた被害と、刑法により全力で犯罪者を起訴することで、この犯罪行為を抑制および抑止する必要性を十分に理解しています。一方で、不当に船舶を拘留することや乗組員の拘束、長期にわたるような拘置も無視されるべきではありません。

これに関して注意しなければならないことは、メキシコ連邦刑事訴訟法では、麻薬関連の罪で告訴された者は、たとえ無実であっても、公判前および公判中の拘禁期間中は刑務所に留置されるということです。メキシコでの公判前および公判期間中の拘留・拘束は長期に及ぶ可能性があり、現在のCOVID-19の状況下ではさらに長期化する可能性があります。

国際業界団体は、本法令の明白な無差別な適用と、検察官による船舶および乗組員を拘留するという不釣り合いな対応について、メキシコ政府にすでに深刻な懸念を表明しています。国際業界団体は、UBCサバンナ号の船長と現在拘留されている船舶両方の解放を求めて、メキシコ当局と交渉しています。

積み込みにあたって、特に南アメリカの港での積み込み前、およびメキシコへの到着の前に船舶がとるべき予防策について何らかの懸念がある場合は、クラブにお問い合わせください。

国際P&Iグループの全てのクラブ、およびICS、BIMCO、InterManagerは、同様のサーキュラーとアラートを発行しています。

スチームシップ・ミューチュアル・アンダーライティング・
アソシエーション・リミテッド